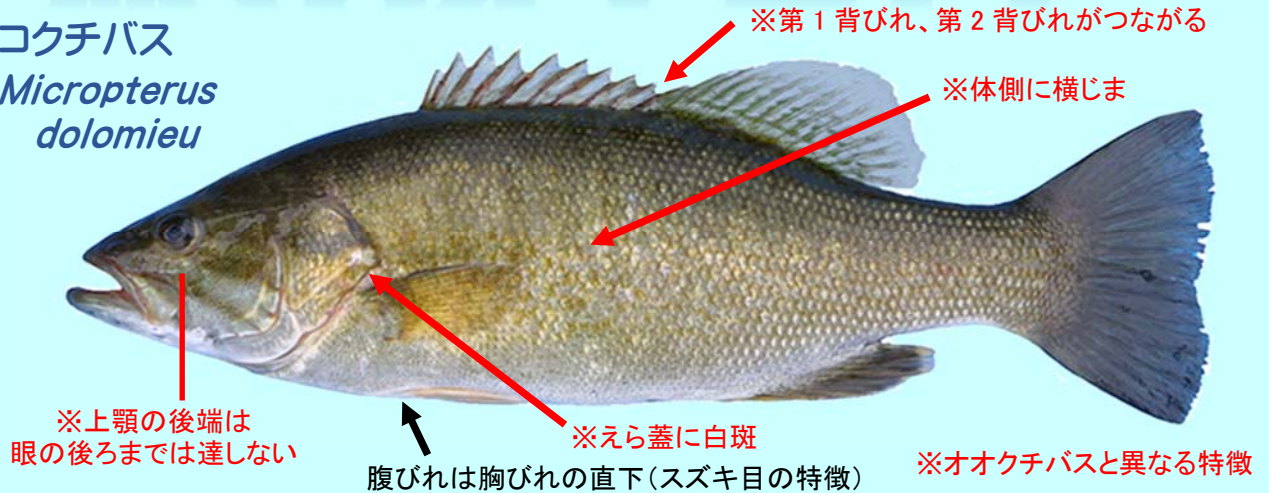


WANTED

和名: コクチバス
学名: *Micropterus dolomieu*



「特定外来生物」コクチバス を探しています

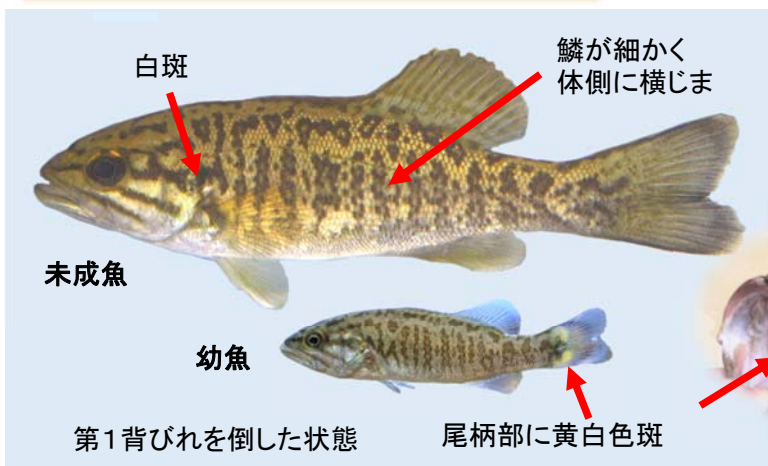
北アメリカ原産のブラックバス的一种(サンフィッシュ科)。1990年代に長野県野尻湖、福島県楡原湖で相次いで発見された。先に持ち込まれた近縁のオオクチバスより急速に分布拡大、現在では北海道・沖縄をのぞくほとんどの都道府県に定着している。新潟県内では1990年代終わりごろ新発田市内の倉ダムにもちこまれ、その後阿賀町の阿賀野川や十日町市の信濃川、各地のダムや湖などで次々と見つかっている。水系を通じた移動によるもののほか、多くが釣り目的の違法放流によるものである。

◆特徴

全長 30~50cm に達する。上顎が眼の後方まで達せず、二つの背びれがつながって見える。えら蓋に白斑があり、鱗が細かく、体側の横じま模様が特徴的。オオクチバスが止水域を好むのに対して、より流れの速い冷水域にも生息可能。遊泳力が強く、水系を通じた移動能力も高い。

◆飼育、移動禁止の侵略的外来生物

生態系被害、漁業被害をおこし、外来生物法の「特定外来生物」に指定されている。飼育や放流、生体の移動は禁止されている。違反者には、個人では3年以下の懲役または300万円以下の罰金、法人では1億円以下の罰金が課せられる。新潟県をはじめほとんどの都道府県で、採捕した場所での再放流も禁止されている。



情報をお持ちの方はご連絡ください

生物多様性ネットワーク新潟 事務局

メール: naturewk@basil.ocn.ne.jp

電話・FAX: 025-270-2010 (井上)

2021.12.17